

# 平成28年度 環境施策について

長野市環境部

## 環境施策の主な取り組みについて

- |                        |               |
|------------------------|---------------|
| ① A焼却施設の整備及び運営事業       | 資料:スライドNo.3・4 |
| ② 新リサイクルプラザ            | 資料:スライドNo.5・6 |
| ③ 高台避難公園整備(長沼穂保地区)     | 資料:スライドNo.7   |
| ④ PCB廃棄物の早期適正処理        | 資料:スライドNo.8   |
| ⑤ 地域木質バイオマス電力地産地消モデル事業 | 資料:スライドNo.9   |
| ⑥ 鬼無里の湯木質バイオマスボイラー整備事業 | 資料:スライドNo.10  |
| ⑦ 資源作物(ソルガム)活用調査       | 資料:スライドNo.11  |
| ⑧ 太陽光発電施設の設置に関するガイドライン | 資料:スライドNo.12  |
| ⑨ ながの環境フェア             | 資料:スライドNo.13  |
| ⑩ ながの環境パートナーシップ会議      | 資料:スライドNo.14  |
| ⑪ 環境教育・環境学習の推進         | 資料:スライドNo.15  |
| ⑫ 環境部所管 3計画の策定         | 資料:スライドNo.16  |

# A焼却施設の整備及び運営事業 【生活環境課】

3

## 【概要】

- 1 事業名称 (仮称) 長野広域連合 A 焼却施設整備及び運営事業
- 2 事業予定地 長野市松岡二丁目
- 3 事業方式 公設民営 (D B O) 方式
- 4 事業者選定方法 公募型プロポーザル方式により選定
- 5 事業者名 代表企業: 日立造船株式会社東京本社 構成企業: 北野建設(株)
- 6 契約期間 平成27年7月31日から平成51年3月31日まで
- 7 施設稼働予定年月日 平成31年3月1日
- 8 施設概要

施設の種類	一般廃棄物処理施設
処理方式	ストーカ式焼却炉 + 電気式灰溶融炉
施設規模	焼却炉 405トン/日 (135トン/日×3炉) 灰溶融炉 22トン/日 (22トン/日×2炉 (1炉予備))
処理対象物	一般廃棄物 (可燃ごみ、可燃性粗大ごみ)、資源化施設から排出される可燃残さ及び不燃残さ
余熱利用の計画	高効率発電 (発電効率: 20.3%以上) 施設内外へ熱供給
敷地面積	約40,000平方メートル
運営期間	平成31年3月1日から平成51年3月31日まで (20年1ヶ月)
事業費	36,746,400千円 (施設整備費 25,539,665千円) (税抜)



「(仮称) 長野広域連合 A 焼却施設」(北西方面から)

- 今後の予定  
試運転開始 平成30年10月から  
供用開始 平成31年3月から

# 新リサイクルプラザ【清掃センター】

## 施設の目的・機能

### 既存施設

廃棄物の再生利用の啓発、情報発信、リサイクル活動の拠点

- ・リサイクル品の展示及び提供、不用品の交換あっせん、各種講座の開催、
- ・ごみ減量に関する情報提供、環境フェア・フリーマーケットなどの開催
- ・リサイクル活動団体(13団体)の活動拠点など



### 新施設

既存施設の機能に加え、市民交流・文化教養等の向上を図るための施設(小ホール・会議室等)も整備

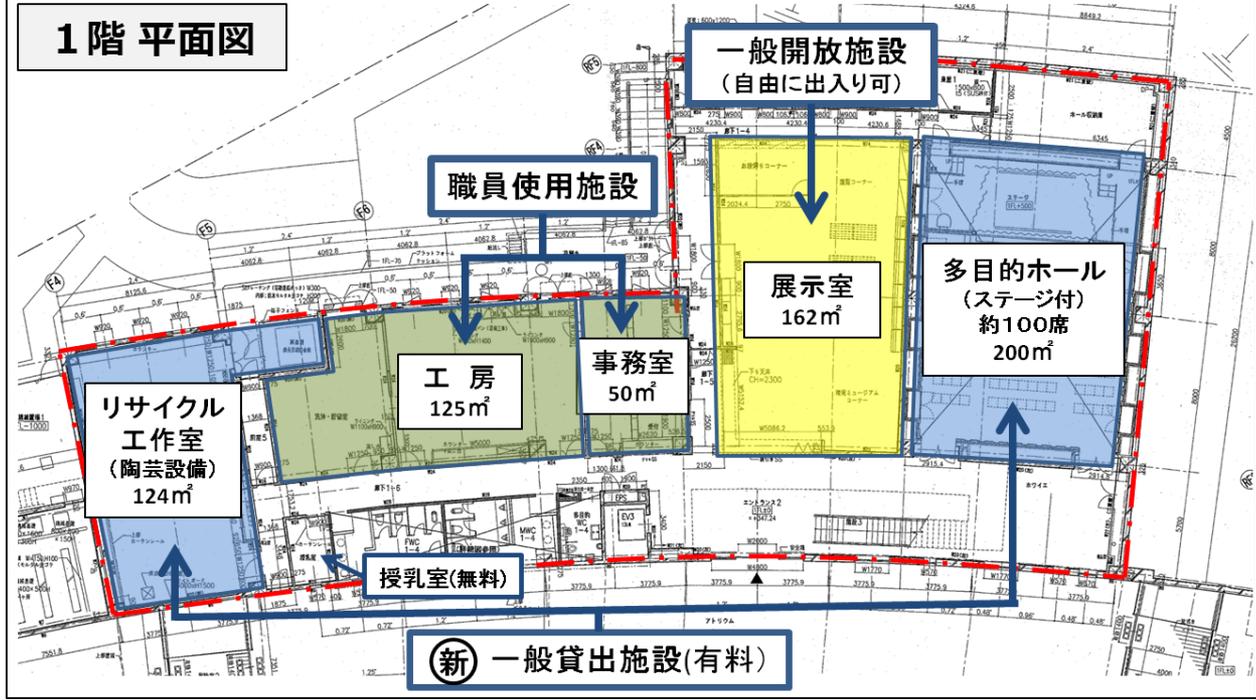
趣味やサークルの発表会、講演会、各種講座・教室、研修等、多様な施設の有効利用が可能(有料貸出)



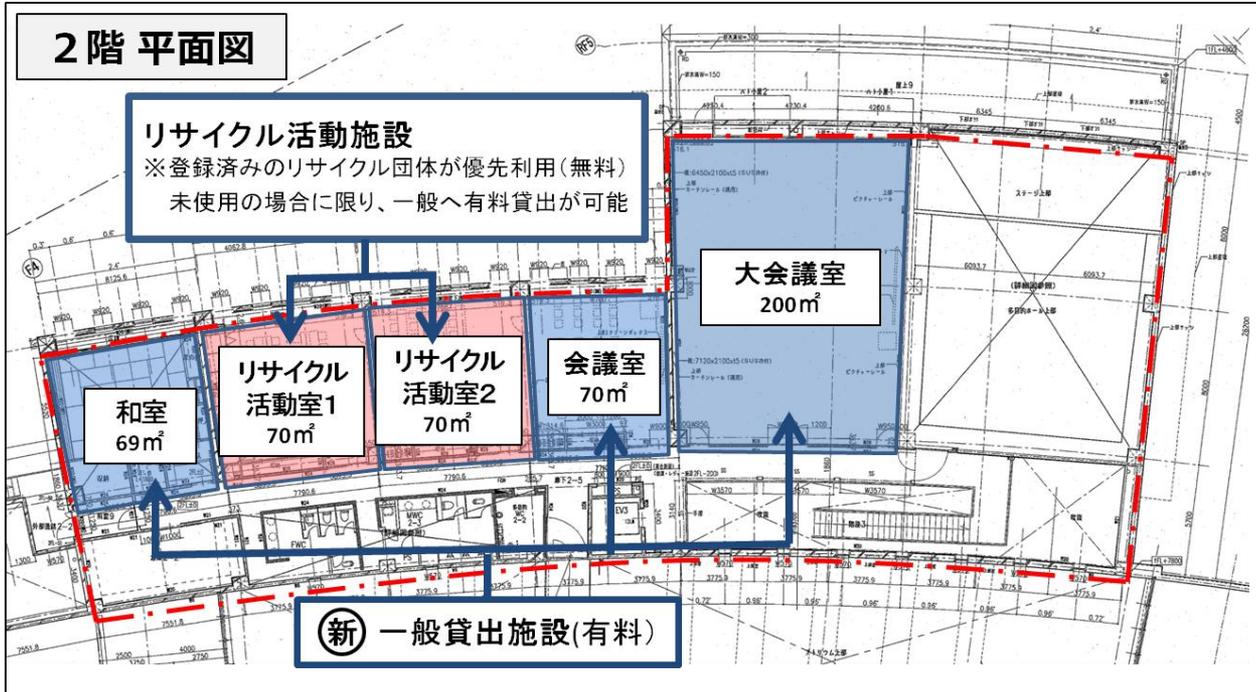
# 施設概要

- ① 供用開始予定  
平成30年3月1日
- ② 開館時間  
午前9時～午後9時
- ③ 休館日  
12月29日～1月3日
- ④ 延べ床面積  
1,970㎡
- ⑤ 駐車場  
健康レジャー施設と共通  
334台

## 1階 平面図



## 2階 平面図



# 高台避難公園整備(長沼穂保地区)【廃棄物対策課】

平成28年度 造成・覆土工事竣工  
設計協議・同意  
平成29年度 高台避難公園整備予定

平成27年度 全量撤去完了



# PCB廃棄物の早期適正処理【廃棄物対策課】

PCB(ポリ塩化ビフェニル)は、高圧変圧器、高圧コンデンサー、安定器等の電気機器に含有され幅広く使用。昭和43年に「カネミ油症事件」が起こり、その毒性が社会問題化し、昭和47年以降は製造、新たな使用が原則禁止され、廃棄物等は処理期限までに確実に適正な処理が必要。



変圧器



コンデンサー



安定器



種類 1
電気事業法に基づく (高濃度)PCB電気工作物 ※ 経済産業省所管
(高濃度)PCB使用製品

(PCB使用製品)

①期限内に廃棄義務

②期限までに廃棄されないものはPCB廃棄物とみなす

種類 2	
高濃度 PCB廃棄物 5,000mg/kg超	高圧変圧器 高圧コンデンサ PCB PCB含有油
	安定器 小型コンデンサ等 小型電気機器 感圧複写紙 ウエス 汚泥 他
低濃度PCB廃棄物 5,000mg/kg未満	

処分期間	処理施設
平成34年 3月31日	JESCO 中間貯蔵・ 環境安全 事業所 北海道・室蘭
平成35年 3月31日	
平成39年 3月31日	無害化処理 認定施設等

PCB特措法改正に伴う国の対応強化について (改正施行令:H28.8.1施行)

- (1) 高濃度PCB廃棄物の処分の義務付け
- (2) 報告徴収・立入検査権限の強化
- (3) 高濃度PCB廃棄物の処分に係る代執行

# 地域木質バイオマス電力地産地消モデル事業

【浅川支所、森林整備課、環境政策課】

～お山の発電所からの電力購入～

**実証期間 3年間 (H28～30)**  
**地区ごとの地域活性化**  
**事業と連携・連動**

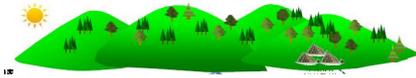
電力購入



市役所第二庁舎

温室効果ガス  
排出削減

山主



間伐支援

木材 ↓

↑ 代金

里山保全  
山主への還元

電気 ↑

↓ 料金

地域内資金循環

林業事業体  
森林組合・地縁活動団体等

伐採・搬出

ストック

木材 →

← 代金

地域産業の創出  
雇用の創出

(株)グリーン  
サークル

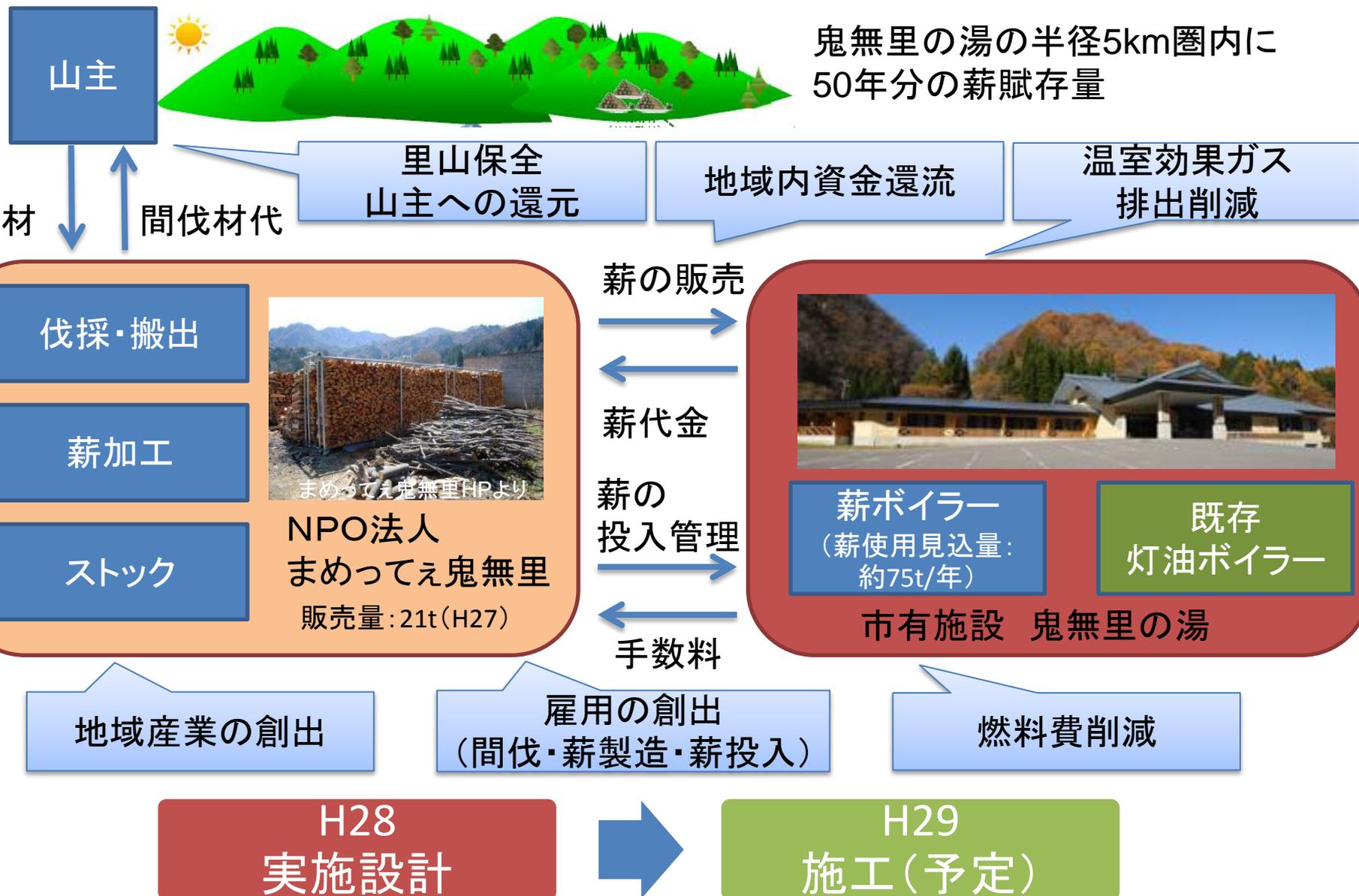
(登録小売電気事業者)



いづなお山の発電所

# 鬼無里の湯木質バイオマスボイラー整備事業

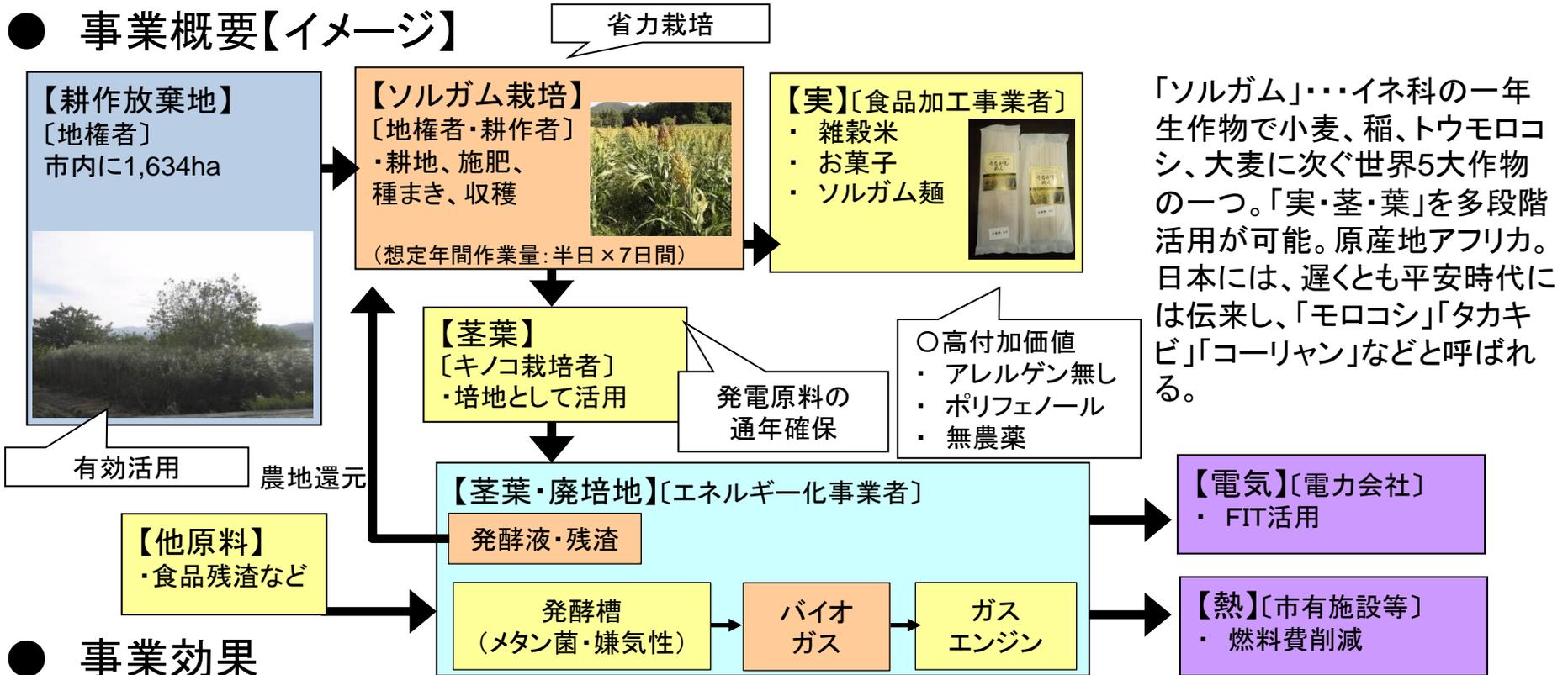
【観光振興課】



# 資源作物(ソルガム)活用調査

【環境政策課、商工労働課、農業政策課】

## 事業概要【イメージ】



「ソルガム」・・・イネ科の一年生作物で小麦、稲、トウモロコシ、大麦に次ぐ世界5大作物の一つ。「実・茎・葉」を多段階活用が可能。原産地アフリカ。日本には、遅くとも平安時代には伝来し、「モロコシ」「タカキビ」「コーリヤン」と呼ばれる。

## 事業効果

耕作放棄地の解消、キノコ廃培地の有効活用、地域産業・雇用の創出

## 進捗状況とスケジュール

- ・ H25年度から、信州大学と長野市の共同研究として取り組む
- ・ H27・28年度、子実を活用した食品の利用促進のため向けコンペ実施
- ・ H29年度、ソルガム栽培や食品利用を更に進めるため、流通環境整備に向けた取組を実施

# 太陽光発電施設の設置に関するガイドライン【環境政策課】

規制でなく、住民の理解を得ながら太陽光発電施設の円滑・適正な導入が図られることを目的とし、ガイドラインをH27.9月から施行

## ガイドラインの要旨

- 1 規模に関わらず法令の遵守を徹底
- 2 災害防止・森林機能保全、農地保全、景観・文化財保全、自然環境保全に特に留意する必要がある区域を「設置が適当でないエリア」及び「設置に慎重な検討が必要なエリア」として規定
- 3 次の場合、市への届出、隣接住民・区長等に対する説明会を実施
  - (1) 50kW以上の場合
  - (2) 20kW以上で上記2のうち、「災害防止・森林機能保全」のエリア内に設置する場合
- 4 20kW以上の場合、設置者名・連絡先等を記載した標識の掲示
- 5 資源エネルギー庁の「事業計画策定ガイドライン」の遵守
- 6 施設に関する苦情等に対する迅速・誠実な対応



※ 下線部分はH29年5月改定、8月以後に着工する施設に適用

# ながの環境フェア【清掃センター】

開催日時：平成28年10月2日（日）10:00～14:30

参加者：約3,900名

内容：～限りある 資源を生かし 再利用～

## ★ステージイベント

「ながの環境フェア2017標語」入選作品発表、表彰式

昭和小学校金管バンド吹奏楽演奏

子どもダンス

環境紙芝居

信州裾花彩鳥太鼓

など

## ★その他のイベント

エコ屋台

フリーマーケット

清掃センター見学ツアー

リサイクル体験（布ぞうり作りなど）

環境関連団体の活動紹介

牛乳パック、アルミ缶、古布のいずれかとトイレト

ーパー（1個）と交換など



・ながの環境パートナーシップ会議とは

市民・事業者・行政の三者が連携協働し、さまざまな環境保全を進めていく組織である。

## ★プロジェクトチームによる活動

- |                                |                     |
|--------------------------------|---------------------|
| ①生態系豊かな水に親しめる川づくり(水環境保全)プロジェクト | ⑥聖山自然復元プロジェクト       |
| ②生ごみ削減・再生利用プロジェクト              | ⑦子どもの環境学習支援プロジェクト   |
| ③レジ袋使用削減プロジェクト                 | ⑧ながのカーボンオフセットプロジェクト |
| ④市民の森づくりプロジェクト                 | ⑨小生物の生育環境保全プロジェクト   |
| ⑤太陽エネルギー普及促進プロジェクト             | ⑩ぽんすけ育成プロジェクト       |

## ★全体による主な活動

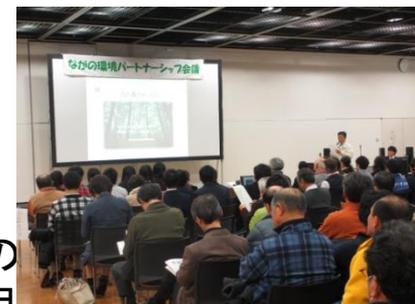
ながの環境団体大集合2017 ～ながの環境活動コンテスト～

■開催日時:平成29年1月29日(日) 13:00～16:40

■参加者 :180名

■内 容:団体や企業の環境活動を発信し、次世代の若者を中心とした市民の皆さんへ伝えるとともに、団体、企業相互の交流・協働のきっかけとなることを目的に、「ながの環境活動コンテスト」を開催しました。また、若者の皆さんが審査員となり、各団体や企業の活動について若い世代のセンスあふれるユニークな表彰を行い、環境活動を次世代につなぎ伝える場となりました。

- ①コンテスト:各団体2分間で活動アピールを行い、審査員や来場者と2分間の質疑応答により審査が行われました。
- ②ブース発表・交流:来場者は自由に各ブースを見学しながら、活動発表の確認や交流を行いました。また、フードライブ及び信州こども応援ドライブの受付コーナーを設置し、それぞれの活動を支援しました。



# 環境教育・環境学習の推進【環境政策課】

## 山の日ウォーキング

開催日時：平成28年8月11日（木）「山の日（祝日）」 10:00～13:00

参加者：104名

テーマ：山の日制定記念「妙高戸隠連山国立公園を探訪  
荒倉キャンプ場～紅葉の岩屋へのウォーキング」



## 環境こどもサミット

開催日時：平成28年10月30日（日） 10:00～13:30

参加者：約300名

テーマ：今の地球はどうなってるの？

知ろう・防ごう地球温暖化 私たちにできること

☆ステージ／体験ブース・展示コーナー



他、「初夏の高原散策」「夏の川遊び」「光害、大気  
の環境学習会」「自然エネルギー」などを実施

# 環境部所管 3計画の策定

【環境政策課・生活環境課】

## ○第五次長野市総合計画

○第二次長野市環境基本計画後期計画 平成29年度から33年度まで

環境基本法

### ○長野市地球温暖化対策地域推進計画

平成29年度から62年度まで(2017年度～2050年度)

### ○長野市役所温暖化防止実行計画

平成29年度から33年度まで

地球温暖化対策の  
推進に関する法律

### ○長野市一般廃棄物処理基本計画

(ごみ処理基本計画・生活排水処理基本計画)

平成29年度から33年度まで

廃棄物の処理及び  
清掃に関する法律